

個人情報取扱特記事項

(個人情報の保護)

- 第1条 乙は、本業務における個人情報の取扱いに当たって、その責任を十分認識し、甲が定めた福岡県国民健康保険団体連合会個人情報の保護に関する規則（以下「個人情報保護規則」という。）と同等の取扱いを講じるため、個人情報の保護に万全を期すこと。
- 2 乙は、本業務の履行に当たり、取り扱う個人情報の漏えい、盗用、滅失、毀損の防止、その他個人情報の安全管理のために必要な措置を講じなければならない。
- 3 乙は、個人情報の保護のため、従業者（役員、従業員、派遣社員等を含む。）及び再委託先（再委託先以降も含む。）に対し、必要かつ適切な教育及び監督を行わなければならない。

(管理状況報告及び実地調査)

- 第2条 甲は、乙に対し、必要に応じて、個人情報の管理状況等について報告を求め、乙の作業場所を実地調査することができるものとする。

(安全管理措置の改善)

- 第3条 乙は、安全管理措置の改善について甲の要請があった場合は、甲と協議のうえ改善しなければならない。

(事故発生時の対応)

- 第4条 乙は、個人情報の漏えい等の事故が発生したと認識し、又は発生したおそれがあると判断したときは、直ちに甲に報告するものとする。このとき、乙は、事故の拡大又は再発を防止するために合理的に必要と認められる措置を講じなければならない。

(再委託)

- 第5条 乙は、本業務に係る個人情報の取扱いを第三者に委託してはならない。ただし、本業務の一部を第三者に委託することを、甲の書面による承諾を得たときは、この限りではない。
- 2 乙は、再委託する場合、再委託先に対して、甲の個人情報保護規則の安全管理措置と同等の措置を課すとともに、必要かつ適切な監督を行わなければならない。

(再委託先への監督)

- 第6条 乙は、再委託先が適切に個人情報を取り扱っていることを確認するため、定期及び随時に委託事務の履行状況その他の個人情報の取扱い状況等について報告を求め、必要に応じて、実地調査を行わなければならない。

（秘密保持）

第7条 乙は、本業務を通して知り得た個人情報を、第三者に漏らしてはならない。また、本契約の終了後、又は解除後も同様とする。

（目的外利用・外部提供の禁止）

第8条 乙は、個人情報を委託業務の目的以外の目的に利用し、又は第三者に提供してはならない。

（複写又は複製の禁止）

第9条 乙は、個人情報が記録された資料等を、甲の事前の許可なく複写し、又は複製してはならない。

（作業場所の制限）

第10条 乙は、甲が許可した作業場所以外で個人情報を取り扱ってはならない。

（持ち出しの禁止）

第11条 乙は、個人情報を、甲の事前の許可なく作業場所以外へ持ち出してはならない。

（返却又は廃棄等）

第12条 乙は、本契約が終了し、又は甲の要求を受けたときは、本業務に係る個人情報のすべて（パソコン、その他ネットワーク上における情報を含む。）を、甲の指示に従い、甲へ返却又は廃棄若しくは消去等をしなければならない。

（漏えい事案等に対する委託先の責任）

第13条 乙は、自己の責に帰すべき事由により、本業務に係る個人情報の漏えい等の事故が発生し、甲に損害が生じた場合、乙の本契約及び特記事項に違反する行為の直接の結果として現実に生じた通常の損害に限り、これを賠償する責任を負うものとする。